



縄文土器
(児玉町共栄から出土)

「本庄早稲田の杜ミュージアム」って どんなところ？

本庄早稲田の杜ミュージアムは、本庄市と早稲田大学が共同で、開設・運営する展示施設です。

展示室は主に、本庄市展示室と早稲田大学展示室から構成されます。

本庄市展示室

本庄市展示室は、今の本庄市の場所に数千年前から人々が住んでいたときに使用していた石器や土器、埴輪はにわの展示やこれまでの主な出来事を記載した年表などを通して、本庄市がどのようにできあがったのかを知ることができます。



女子人物埴輪(中央3丁目から出土)

早稲田大学展示室

早稲田大学展示室は、今回展示するオセアニアの民族文化財をはじめ、大学が持っているさまざまな世界各地の文化財を定期的に入れ替え展示を行っています。

2つの展示室を通じ、本庄市の歴史や世界の文化財をあわせて見ることができる施設です。



演説者の椅子



戦闘用盾

地域連携展覧会開催

本庄市・美里町・神川町・上里町・深谷市・早稲田大学が連携し「室町・戦国期の児玉・深谷地域」と題し、各地域の出土した考古資料を展示します。

期間 10月15日(木)～
12月20日(日)

※開館時間、休館日はミュージアムと同じ。

場所 早稲田リサーチ
パーク・コミュニケーションセンター 2階
情報資料室

入館料 無料

中山道関連資料の 展示を開始

日時 10月15日(木)～
午前9時～午後7時

場所 旧本庄商業銀行煉瓦倉庫(銀座1-5-16)
1階 展示スペース

※展示は、無料でご覧になれます。

本物を見に行こう！



みなさんは、埴輪や土器などを実際に見たことがありますか？教科書でしか見たことがない人が多いのではないのでしょうか。

本庄早稲田の杜ミュージアムでは、教科書に載っているような姿はもちろん、埴輪の後ろ姿や、土器の中、その質感などを見て感じることができます。また、早稲田大学展示室で展示される文化財は、国内のみならず世界各地の文化を知ることができる貴重な品々です。

ぜひ本物を間近に見て、教科書では感じられない感動を本庄早稲田の杜ミュージアムで体験してください。

お問い合わせ ☎ 0495-71-6878